

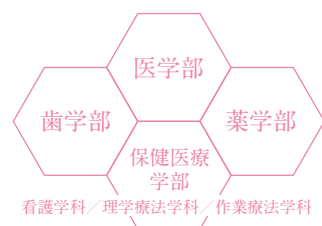


チーム医療教育を実現する 医系総合大学

昭和大学は、4学部6学科がそろった医系総合大学です。1928年に創立以来、至誠一貫の精神のもと、優れた医療人を輩出しています。
大学の教育理念には「学部の枠を越えてともに学び、互いに理解し合え、協力できる人材を育成する」とうたっており、
チーム医療に積極的に貢献できる人材育成を全学部に通ずる教育の目的としています。

昭和大学ならではの個性、「チーム医療」教育

本学では医系総合大学の特色を大きく活かした独自のチーム医療教育を実施しています。
1年次は富士吉田キャンパスの全寮制で、4学部の学生は学習と生活の両面から協同し合い、
チーム医療の精神の基盤を育みます。また8つの附属病院では、4学部の教員・病院スタッフの
連携のもと、低学年からチーム医療実習をはじめ全学部のさまざまな実習を受け入れています。
このような環境のもと、全国的に先駆けて学部連携のチーム医療教育を導入してきました。
その一層の拡充をめざし、平成18年度からカリキュラムの改善・整備を進め、体系的な学部連携教育カリキュラムを構築しました。
これは全学部・全学年にわたり、学年が進むに従って、体系的、段階的に学習の場と内容を広げた、参加型学習によるカリキュラムです。



～ 昭和大学のチーム医療教育 ～

4学部全学年にわたる 学部連携型の体系化された 学習カリキュラム	年次のステップに合わせて、 学習の場と内容を広げていく 段階的なカリキュラム
学部混合グループによる 参加型学習スタイル	附属病院をはじめ、 数多くの医療現場で実習



4学部が連携して、全学年にわたって展開する「昭和大学独自のチーム医療教育」。
低学年ではチーム医療の基盤づくりとして、体験実習やPBLチュートリアルなどの問題解決型、
医療人マインドを醸成する学習。高学年では医療現場や地域で、実践的で専門性の高いチーム医療学習を行います。



全学部・全学年にわたる、 体系的なチーム医療のカリキュラム

TEAM CURRICULUM MEDICINE

昭和大学のチーム医療カリキュラム

在宅チーム医療教育推進プロジェクト

HOME PROJECT CARE MEDICINE



在宅チーム医療教育推進プロジェクト ～ 大学と地域が連携したプログラムの構築 ～

●プロジェクトの達成目標

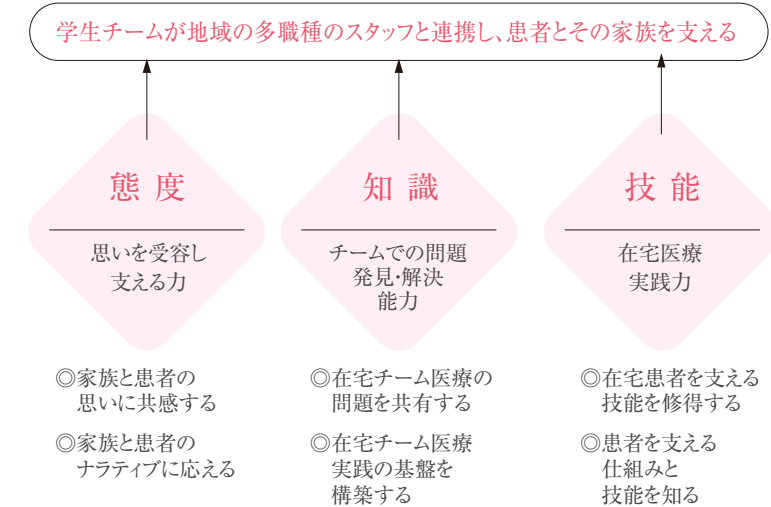
在宅チーム医療で活躍できる医療人を養成するための、
体系的・段階的な4学部連携**カリキュラムの構築と円滑な実施**

在宅チーム医療で求められる専門性を修得し、
地域の多職種と連携・協働して、
患者の治療・ケア・支援を実践する**医療人の育成**

在宅チーム医療教育に必要な学生指導能力を修得した、
地域医療における指導スタッフの養成



●教育目標



●カリキュラム推進のロードマップ

医・歯・薬	保健医療	カリキュラム名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
6年次	4年次	学部連携在宅実習		実施			
4年次	3年次	在宅シミュレーション演習・実習					実施
		4学部連携PBLチュートリアル					実施
3年次	2年次	高齢者コミュニケーション実習				実施	
		在宅医療支援実習				実施	
2年次		在宅医療の倫理(各学部)				実施	
1年次	1年次	4学部連携PBLチュートリアル		実施			
		福祉施設体験実習		実施			
		地域高齢者訪問実習		実施			
地域医療 指導スタッフの養成		在宅における臨床判断		実施			
		在宅チーム医療演習		実施			

●現行のチーム医療カリキュラム

